



くろーばー

JA 北さつま
May.2017 No.86

特集 *special feature*

外来生物から考える私たちの暮らし



育てよう
明日を
JAグループ鹿児島

MAP



ふりり 散歩道

忠元公園の夜桜 (伊佐市大口原田)

日本桜の名所100選の一つ、忠元公園で桜が満開となりました。今年は開花が遅く、市民らをやきもきさせましたが、きれいな花を咲かせました。4月16日までは夜桜ライトアップも行われ、県内各地から訪れた花見客を楽しませていました。



若者らが道中でユーモラスな踊りを披露しながら、田の神さあを新居へ送りました



年に一度の お引越しの

薩摩川内市祁答院町蘭牟田の麓地区で4月10日、150年以上続く「田の神戻し」がありました。五穀豊穡と子孫繁栄を願い、田の神さあが年に一度宿を引越す伝統行事。この日はあいにくの雨模様となりましたが多くの見物人が集まり、引越しの様子を見守りました。

1年間、田の神さあを預かった黒木正治さん(73)は「昨年は長男が結婚するなどご利益もあり、本当に良い一年だった。少し寂しい気もするが、無事送り出せてほっとしている」と語り、笑顔で田の神さあを送り出しました。

引越しには、顔にヘグロ(すす)を塗った若者10人が付き従い、田の神さあを花かごに乗せて新居宅へと送りました。道中では福祉施設やレング畑などにも立ち寄り、ユーモラスな踊りを披露しました。

薩摩川内市祁答院町で田の神戻し

日本一奪還へ全共予選会始まる

川薩春季畜産共進会

若雌2、3区で

徳重さんが1席

全国和牛能力共進会の1次予選会を兼ねた川薩春季畜産共進会が4月17日、さつま町の薩摩中央家畜市場でありました。さつま町、薩摩川内市の8地区から選ばれた53頭が出品され、若雌2〜3区と繁殖雌牛群(5区)、高等登録群(6区)、総合評価



若雌2区で最優秀賞1席に輝いた徳重さんの出品牛

群(7区)で審査が行われました。若雌2区と3区では徳重真生さんの出品牛が最優秀賞1席を獲得。組出品の5〜7区でも候補牛の選定が行われました。

同地区の最終予選会は7月5日に開かれます。JA畜産部は「これまで川薩地区の出品牛は、全共でもすばらしい成績を収めている。5〜7区も県内でいい位置につけていると思う。全共に出品できるよう、関係者と協力して改善に努めたい」と話しました。

伊佐市春季畜産共進会

橋本さんら1席

伊佐市春季畜産共進会が4月7日、旧伊佐家畜市場であり、若雌1、2部と繁殖雌牛群に72頭が出品されました。

若雌1部では橋本鶴雄さんの「はなてんま」が、同2部では川原和牛牧場(株)の「だいな」が最優秀賞1席に輝きました。また、繁殖雌牛群は出品された6頭すべてが最優秀賞に選ばれました。

審査関係者は「発育良好でバランスの取れた牛が多かった」と講評を

述べました。



若雌2部では川原和牛牧場の「だいな」が最優秀賞1席に選ばれました

オキナグサが土手やあぜ道を美しく彩りました



幻の野草オキナグサ開花 上野さんが愛情込め栽培

薩摩川内市東郷町南瀬の上野正さん(70)方の土手やあぜ道に、幻の野草と呼ばれるオキナグサが咲きました。10年前、知人から譲り受け栽培を始めました。現在では300株まで増え、夫婦で愛情を込め育てています。今年は例年より開花が遅く、4月上旬が見ごろとなり、県内各地から多くの見物客が訪れたそうです。

子牛せり市成績表 (税込み)

薩摩中央家畜市場 平成29年4月10日～11日

入場頭数	634頭							
売却頭数	621頭							
入場	売却	最高値	最低値	平均値	平均kg 体重	kg 単価	前回比	
雌	279	266	1,816,560	88,560	878,588	282	3,121	38,040
雄								
去	355	355	1,545,480	435,240	942,825	312	3,022	16,555
総平均値	915,310円							
前回比	27,881円 高値							
総売上高	568,407,240円							

平成29年度 定期人事異動(4月1日付)

※主任級以上

■参事級

氏名	新部署	旧部署
田口 雅之	参事(生産担当)	参事(生産担当)兼総務部長
下口 和幸	参事(畜産担当)兼畜産部長	参事(畜産担当)

■部長・考査役級

氏名	新部署	旧部署
田代 高久	総合対策部長兼債権対策課長	金融部長
永徳 和昭	経営企画室長兼経営企画課長	経営企画室次長兼経営企画課長
山下 英樹	総務部長	総務部次長兼総務課長
楠原 博之	金融部長	祁答院支所長
本田 博幸	共済部長兼共済課長	共済部長
養茂 和成	総務部次長兼総務課長	総務部総務課考査役兼組織整備担当(伊佐)
今福 英樹	共済部次長兼共済普及課長	共済部次長兼共済課長
竹隈 良嗣	総務部総務課考査役兼組織整備担当	総合対策部長兼債権対策課長
森園 正文	川内総合支所長兼総務経済課長(考査役)	平川支所長
神領 浩行	伊佐総合支所長兼総務経済課長(考査役)	伊佐総合支所次長兼金融共済課長(考査役)
豎山 秀樹	山崎支所長(考査役)	川内総合支所長(考査役)

■課長・調査役級

氏名	新部署	旧部署
上埜 和平	経済部農業機械課長	鶴田支所長
折小野 久	経済部生活課長	山崎支所長
山之口 仁	鶴田支所長	経済部生活課長
段 俊文	祁答院支所長	経済部農業機械課長
狭間 幸弘	隈之城支所長	共済部共済普及課長
前野 美香	平川支所長	金融部金融指導課調査役(年金専門員)
黒木 輝美	伊佐総合支所金融共済課長	本城支所長
鎌田 太郎	総務部総務課調査役	川内総合支所総務経済課長兼川内ガスセンター長
富園 孝	総務部総務課調査役	薩摩支所調査役(総合渉外担当)
福山 靖彦	総務部総務課付(調査役)	共済部共済普及課調査役(川内担当)
栗山 陸男	経済部燃料自動車課調査役(燃料・自動車担当)	経済部燃料自動車課調査役(川内販売担当)
田ノ上 道夫	共済部共済普及課調査役(推進リーダー・伊佐担当)	菱刈支所調査役(総合渉外兼年金専門員)
久米 成也	共済部共済普及課調査役(さつま担当)	祁答院支所調査役(総合渉外担当)
濱田 達郎	生産部農産園芸課調査役(伊佐営農指導員統括兼伊佐青色申告担当)	生産部農産園芸課伊佐営農センター調査役(営農指導統括兼青色申告)
一ノ宮 学	生産部農産園芸課調査役伊佐営農センター長(販売業務統括)	生産部農産園芸課伊佐営農センター係長(販売業務統括)
奥平 正彦	共済部共済普及課調査役(推進リーダー・川内担当)	隈之城支所長
久保 正和	薩摩支所長代理兼店舗事務長(課長補佐待遇・金融管理担当)	金融部金融課長補佐(融資専門員・融資企画担当)

■係長級

氏名	新部署	旧部署
本田 有一	総務部総務課係長	生産部営農企画課係長(水田ビジョン担当)
深山 博敏	経済部燃料自動車課係長(川内工場長)	経済部燃料自動車課係長(川内整備担当)
稲留 隆郎	経済部農業機械課係長(川内農機センター)	経済部農業機械課主任(川内販売整備担当)
原田 一人	経済部農業機械課係長(さつま農機センター)	経済部農業機械課主任(さつま農機センター)
平松 祐次	経済部農業機械課係長(さつま農機センター)	経済部農業機械課主任(さつま農機センター)
宮之下 正子	金融部金融指導課係長(年金専門員)	鶴田支所渉外担当課長兼年金専門員
谷山 裕佑	金融部金融課係長(融資専門員・融資企画担当)	薩摩支所長代理兼店舗事務長(金融管理担当)

地徳 一弘	共済部共済普及課係長(川内担当)	経済部農業機械課係長(樋脇整備販売担当)
新改 将士	共済部共済普及課係長(推進リーダー・さつま担当)	共済部共済普及課係長(トレーナー)
白石 周作	生産部営農企画課係長(水田ビジョン兼青色申告担当)	総務部総務課係長
河脇 大作	生産部営農企画課付係長、中央会担い手・法人サポートセンター北薩事務所駐在	生産部農産園芸課係長(営農指導員・園芸担当)
平田 英樹	生産部農産園芸課係長(営農指導員)	生産部農産園芸課川内営農センター係長(営農指導員)
上野 真一	川内総合支所総務経済課係長兼川内ガスセンター長	樋脇支所金融課長兼店舗事務長
有村 文利	川内総合支所金融共済課係長(店舗事務長・融資担当)	川内総合支所金融共済課主任(店舗事務長・融資担当)
山崎 勇	隈之城支所係長(店舗事務長兼融資・経済担当)	隈之城支所主任(店舗事務長兼融資・経済担当)
圖師 祐子	菱刈支所金融課長兼店舗事務長	羽月支所係長(店舗事務長)
長倉 敏郎	本城支所長(係長待遇)	総務部総務課係長
折小野 美紀	山崎支所長代理兼店舗事務長(金融管理担当)	共済部共済課係長

■主任級

氏名	新部署	旧部署
枝元 英樹	監査室主任	共済部共済普及課(さつま担当)
前田 将年	総務部総務課主任	総務部総務課
屋久 明広	経済部農業機械課主任(川内農機センター)	経済部農業機械課(川内販売整備担当)
萩原 聡	金融部金融指導課主任(年金専門員兼融資渉外川内担当)	共済部共済普及課主任(川内担当兼年金専門員)
池山 聖也	金融部金融課主任(渉外担当)	生産部販売業務課主任(宮之城ちくりん館長)
園田 英子	共済部共済課主任	共済部共済普及課(さつま担当)
中野 真由美	共済部共済普及課主任(さつま担当兼年金専門員)	共済部共済普及課(さつま担当兼年金専門員)
税所 利光	共済部共済普及課主任(川内担当)	共済部共済普及課主任(さつま担当)
山口 宅永	共済部共済普及課主任(川内担当)	東郷支所(店舗事務長兼融資担当)
栗屋野 友博	生産部営農企画課主任(青色申告担当)	畜産部畜産業務課主任
横山 修	生産部農産園芸課主任(販売担当兼伊佐青色申告担当)	生産部農産園芸課伊佐営農センター主任(販売担当兼青色申告担当)
川口 哲也	生産部農産園芸課主任(営農指導員兼伊佐青色申告担当)	生産部農産園芸課伊佐営農センター主任(営農指導員)
宮脇 晋史	生産部農産園芸課主任(営農指導員・販売専門員)	生産部農産園芸課(営農指導員・園芸担当)
森山 友和	生産部農産園芸課主任(営農指導員)	生産部農産園芸課主任(営農指導員見習)
大山 直毅	生産部農産園芸課伊佐営農センター主任(集荷・選果・育苗担当)	生産部農産園芸課主任(集荷場担当)
南 隆治	生産部販売業務課主任(宮之城ちくりん館長)	共済部事故相談課主任
内田 大	畜産部畜産指導課主任	畜産部畜産業務課(川内担当)
板垣 圭亮	川内総合支所金融共済課主任(融資渉外担当)	総務部総務課主任
久保 悠一	上川内支所主任(店舗事務長・融資担当)	共済部共済普及課主任(川内担当)
出口 哲朗	永利支所主任(店舗事務長兼融資・経済担当)	下甑出張所長(主任兼金融共済担当)
吉満 敏枝	永利支所主任(金融共済担当)	川内総合支所金融共済課主任(事務担当)
實満 智和	樋脇支所主任兼店舗事務長	山崎支所主任兼店舗事務長(金融管理担当)
田畑 元広	下甑出張所長兼鹿島事業所長(主任待遇)	鹿島事業所長(主任兼下甑出張所駐在)
早水 貴志	伊佐総合支所金融共済課主任(共済専任)	共済部共済課主任



新採用職員8人が入組

J A北さつまの入組式が4月3日、J A本所でありました。新採用職員は8人。希望に胸を膨らませ、社会人としての第一歩を踏み出しました。

新採用職員は緊張した面持ちで辞令を受け取り、決意を新たにされた様子。畜産指導課に配属となった今村祐仁さん(22)は「感謝の気持ちを忘れず、組合員の皆さんとのコミュニケーションを大切に、新人らしく元気に頑張りたい」と語りました。



うえはら だいき
上原 大輝

- 永利支所
- お客様に「ありがとう」と心から言われる職員になれるよう精進します。



まつした しゅうや
松下 州也

- 川内総合支所総務経済課
- 少しでも早く仕事を覚えたいです。



おおぞの えりか
大園 英理香

- 経営企画室経営企画課
- 与えられた仕事以外にも積極的に見つけて取り組みます。



まつもと りな
松元 李奈

- 川内総合支所金融共済課
- 組合員の方々や先輩方にも信頼される職員を目指します。



いまむら ゆうと
今村 祐仁

- 畜産部畜産指導課
- 組合員の皆様に一日でも早く顔と名前を覚えていただけるよう頑張ります。



さかぐち ゆみ
坂口 裕美

- 山崎支所
- 組合員、お客様から信頼していただける職員になりたいです。



さかき ひでと
榊 秀人

- 共済部事故相談課
- 心機一転、仕事に頑張りたいと思います。



うえの しゅうじ
上野 修二

- 経済部葬祭課
- 先輩方に追い付けるよう頑張ります。

10人が定年退職

長い間お世話になりました



山口 利明



榊 憲二



森田 俊秀



森 正二



古里 成子



下口 正一郎



坂元 幸



原田 弘人



中山 由紀子



有木 富士美

- 山口 利明 (生産部付審査役)
- 榊 憲二 (経営企画室長)
- 森田 俊秀 (畜産部長)
- 森 正二 (伊佐総合支所長兼総務経済課長)
- 下口 正一郎 (共済部共済普及課調査役)
- 坂元 幸 (共済部共済普及課調査役)
- 原田 弘人 (経済部燃料自動車課調査役)
- 古里 成子 (菱川支所金融課長兼店舗事務長)
- 中山 由紀子 (永利支所主任)
- 有木 富士美 (経済部農業機械課)

身近な所にいっぱい！

外来生物から考える 私たちの暮らし

外来生物とは、人間の手によって本来生息すべき場所から別の場所へ移送され、新天地で定着し分布拡大した生物です。

今、日本で確認されているのは約2000種。それらは私たちの暮らしにどんな影響を与えているのでしょうか。

外来生物案内人の五箇公一さんに聞きました。



外来種は、私たちの
経済を映す鏡です

外来生物案内人
五箇公一さん (ごかこういち)
農学博士。
国立研究開発法人国立環境研究所
生態リスク評価対策研究室 室長



外来生物は
こうして増えた

外来生物は人の移動の歴史と共に始まっています。自然界で起こりえなかった移動を人間がいとも簡単にしてしまいました。産業革命以降、莫大(ばくだい)なエネルギーを使い始めるようになると飛行機や船など移動手段も大きく変化し、物資や人が世界中に、大量に、高速移送されるようになりました。

同時に人間自身が山や森林などさまざまな所を開発して都市化を進めたことで、本来その場所に生きていた生き物が生息しにくくなり、そこに外来生物が入り込む余地がどんどんできてしまいました。それがグローバル化の時代にあつて

は、急激に進行し、結果、外来生物が増したのです。



外来生物が与える影響
何が問題なのか

なぜ外来生物が移送されたのか。そもそも飼育や観賞、食用、衣料、農業、害獣対策などさまざまな目的で運び込まれた生物が、逃げ出したり放されたりした結果、野生化して広がっていききました。外来生物がすみ着くことで何が起るのでしょうか。具体的には次の5点です。

- (1) 元来生息していた在来生物が食べられる
- (2) 在来生物との間で競争が起こり、在来生物の生きる環境が奪われる
- (3) 環境が破壊され災害の原因になる
- (4) 交雑により遺伝的固有性が損なわれる
- (5) 人に害を及ぼす、農業や林業など産業に被害を及ぼす



外来生物との付き合い方
私たちにできること

何より一番の問題は多様性の喪失ではないでしょうか。単純に外来種が人間に迷惑を掛ける、掛けないという部分だけではありません。今、同時に世界中で行っている問題で、都市開発が進むと同じ外来生物種がはびこってきます。それぞれの環境に合わせて、生き物が進化して作ってきた世界が壊れていくという

ことです。最終的には多様性を失います。そもそも人間自身を作っている環境がほとんど均一化していることが問題であり、どこに行っても同じ景色というのは、感性から見てもつまらないといえるでしょう。外来生物のせい、あるいは都市開発のせい、日本人の感性も日本らしさを失っていくのかもしれないと危惧しています。

では、どうしたら良いでしょうか。現状を知り、法律による規制やガイドラインなどのルールを作り、問題意識を高めることから始めると考えます。

外来生物問題の予防策として、(1) 入れない、(2) 捨てない、(3) 拡(ひろ)げない、の3原則が環境省で定められています。大きな問題を起す外来生物を見つけたら、生きたまま持ち帰らず、その場所の管理者や役所に連絡し、相談するのも方法です。外来生物は本来、悪い生き物ではありません。そもそも人間の手によってもたらされたもの。現状を見直し、私たち自身の意識から変えていく必要があります。

日本の在来生物も 外来生物となる

外国から連れて来られた生物だけでなく、日本の生物でも、もともと住んでいない地域へ持ち込まれると外来生物となります。シカやタヌキなども外来生物なのです。

実は外来生物の問題は世界共通です。つまり、日本の在来生物が外国へ持ち込まれて問題になることもあります。米国に運ばれたクズは良い例です。



(C) JWRC

北海道を除くほぼ全国

ホテアオイ

別称:ホテイソウ、ウォーターヒヤシンス

自然分布:南米

形態:多年生の浮遊性植物。高さは0.1～1.5mで生育環境に依存。葉は卵心形～円心形、無毛で光沢があり、葉柄はふくらんで浮き袋になる。水中に根をのばす。花は淡紫色

生息環境:暖地の湖沼、ため池、河川、水路、水田、泥土上

国内移入分布:関東甲信越～九州、琉球列島、八丈島(伊豆諸島)。九州・四国が特に多い

侵入経路:明治中期に観賞用、家畜飼料として導入

影響:遮光によるため池等の止水域における水生生物群集の改変。水流の障害。船舶の運航や漁業の障害など

影響を受ける在来生物:動物を含む水生生物、イネなど

法的扱い:移入規制種(佐賀県 環境の保全と創造に関する条例)

防除方法:物理的な除去。生育初期のソウギョの放流。微生物除草剤の開発。現時点では物理的採集以外、具体的な方法はない



(C)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団 藤本泰文

ほぼ全国

オオクチバス、ブラックバス

自然分布:北米

形態:全長30～50cm

生息環境:山上湖、ダム湖、平地の天然湖沼、小規模なため池から河川中～下流域、汽水域に至る多様な水域

侵入経路:1925年に釣り対象、食用として神奈川県芦ノ湖に導入

影響:捕食や競争を通じ、在来生物に直接的または間接的な影響を及ぼす

影響を受ける在来生物:在来生物群集

防除:稚魚のすくい取り、産卵床の破壊、人工産卵床の設置、地引き網など

問題点など:バス釣り人口は300万ともいわれ、バス釣りに依存した産業が形成されている。釣り人が悪者ではなく「密放流」が問題



(C)国立環境研

北海道など

セイヨウオオマルハナバチ

自然分布:欧州

形態:体長10～20mmのハナバチ。全身に毛を持ち、頭部は黒、胸部は黒・黄色・黒の横しま模様、腹部は黒・黄色・黒・白の横しま模様

生息環境:ネズミなどの古い巣穴を利用して地中で営巣・繁殖する

侵入経路:温室栽培農業(トマトなど)の授粉を目的として輸入されたが、温室から逃げ出したものが定着

影響:交雑による在来種の不妊化に伴う繁殖阻害。利用植物の40～70%が在来のマルハナバチ属と競合する

影響を受ける在来生物:在来マルハナバチに送粉を依存している野生植物(エゾエンゴサクなど)

防除:これまで駆除に成功した例は海外ではない。国内では使用に当たってハウスにネットを展張すること、使用済みの巣箱を適正に処分することで逃亡を防止する

問題点など:海外ではそもそも防除しておらず、防除事例がないことが問題



(C)環境省

東京・神奈川・静岡・愛知・岐阜・京都・大阪・兵庫・岡山・広島・山口・徳島など

アルゼンチンアリ

形態:体長約2.5mm。体色は黒褐色、複眼はやや大きく、頭部背面前方寄りに位置する

生息環境:働きアリの活動温度帯は5～35度

侵入経路:1993年ころ建築資材などに紛れ込んで侵入した可能性が指摘されている

影響:人家への侵入、アブラムシ類、カイガラムシ類など農業害虫の保護。種子の加害による農業被害。ミツバチの巣箱を食害

影響を受ける在来生物:在来のアリ類との競合

防除:アリ駆除剤散布など

詳細は次のURL(侵入生物データベース)を参照してください。
<https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/>

象徴的な外来生物と、主に農業に関わる外来生物を紹介します。



(C)国立環境研

ほぼ全国

アライグマ

自然分布:北米～中米(カナダ南部～パナマ)

形態:頭胴長40～60cm、尾長20～40cm、体重4～10kg、まれに20kg、雄は雌よりやや大型、毛色は灰色から明るい茶褐色で尾に黒い輪が4～10本ある。目を覆うように黒い帯がある

生息環境:都市部から森林・湿地帯までの水辺に生息。巣は木のうろや岩穴、人家や畜舎

侵入経路:動物飼育施設から逸走、ペットの逸出・放逐

影響:在来の中型哺乳類との競合、鳥類への営巣妨害・営巣放棄、野生生物の捕食、食性や営巣場所の競合、農業被害(特にトウモロコシ被害が深刻)。文化財を含む建造物への侵入・損壊、病原体の媒介

影響を受ける在来生物:タヌキ・キツネなどの中型哺乳類(競合)、サギ類などの鳥類(営巣妨害)、爬虫(はちゅう)両生類、昆虫、甲殻類(捕食)

防除:箱わな・エッグトラップによる捕獲。捕獲時期・対象個体などによって実質的な効果が異なり、十分な事前調査と計画的な対策が必要

問題点など:計画的な対策により低密度化・影響低減が見られる事例がある一方、農業被害防止を主目的とした対症療法では、個体数が多過ぎ効果が上がっていないケースも。全国規模の防除の展開が必要

さつま町泊野で観光農園開園

タケノコを掘って食べて大満足

竹林を生かした町づくりに取り組むさつま町泊野地区で、3月26日と4月2日の2日間、観光たけのこ園がオープンしました。2日は鹿児島市や日置市などから33家族91人が参加。地元住民と交流を深めながら、旬のタケノコ掘りを楽しみました。

同町は全国有数の竹林面積を誇り、タケノコの生産が盛んです。観光園は同地区活性化委員会が行っており、今年で25回目。タケノコ掘りが体験できるほか、タケノコ尽くしの郷土

料理が味わえるとあって人気を集めています。

参加者は7カ所の竹林に分かれて、タケノコ掘りに挑戦しました。地面からわずかに頭を出したタケノコを見つけると、くわを使って夢中に掘り出していました。

さつま町外国語指導助手（ALT）のサム・ノーエルさん（30）は、英会話教室の生徒3人と参加。「掘るのが難しかったけど楽しかった。収穫したタケノコで炊き込みご飯を作りたい」と笑顔で話しました。

昼食では、地元飲食店が25周年を記念して同町名物「黒毛和牛たけのこ丼」を提供したほか、刺し身や空揚げなどのタケノコ料理が振る舞われ、参加者はおいしそうに味わっていました。



多くの家族連れが参加し旬のタケノコ掘りを楽しみました



参加者に好評だったタケノコ料理



J Aでは転入教職員に伊佐米を贈り歓迎しました

伊佐市転入教職員着任式 特産の伊佐米を いっぱい食べて

伊佐市転入教職員着任式が4月4日、菱刈環境改善センターでありました。J A北さつまは特産の「伊佐米」を贈り、市内の小・中学校に着任した教職員61人を歓迎しました。

狸々義秋J A常務は「伊佐米は米の食味ランキングで4年連続『特A』を取得している。地元農産物をたくさん食べ、食育にも力を入れてもらいたい」とあいさつしました。

J Aの贈り物に教職員も大喜び。「伊佐米が給食に出ると聞いて楽しみにしている。おいしい米や焼酎を味わい、子どもたちの教育に頑張りたい」と話しました。

セカンドライフセミナー 第2の人生設計に 役立つ情報提供

J A北さつまセカンドライフセミナーが3月25日、J A本所でありました。年金受給を控えた60歳前の33人が参加し、年金の請求手続きや健康情報など、人生設計に役立つ知識を学びました。

特定社会保険労務士の飯伏純也さんは「楽しくすごそうセカンドライフ」の演題で講演。年金が大切な生活資金となることや、生活の知恵などをアドバイス。「趣味を持ち、人のために汗を流し、感謝する気持ちを持って第2の人生を楽しんでもらいたい」と話しました。

年金に関する問い合わせは、お近くのJ A窓口へ。



年金に関する講話を興味深く聞く参加者

伊佐市有害鳥獣対策協議会

被害発生予察で 捕獲活動強化

伊佐市有害鳥獣対策協議会が3月13日、伊佐市役所で開かれました。平成28年度は有害鳥獣捕獲隊の協力で捕獲頭数が伸び、イノシシやニホンジカの被害は減少傾向となっています。一方でアナグマは生息地が拡大し、住宅付近での被害が増加。捕獲計画頭数を変更するなど対策を強化することになりました。

昨年度の捕獲実績はイノシシ215頭、ニホンジカ676頭、アナグマ296頭、カラス68羽など。市の被害防止事業や国の鳥獣被害防止総合対策事業の取り組みにより、前年度と比べ被害は減少しました。

会には市やJA、森林組合、猟友会、鳥獣保護員ら19人が出席。今年度は電気柵設置や鳥獣ごとの被害発生予察による捕獲活動を行い、農作物への被害軽減を図ることを決めました。



捕獲対策について協議しました

JA矢倉配送センター

肥料倉庫が完成 品ぞろえも充実



神事を行い完成を祝いました

JA矢倉配送センター

肥料倉庫が完成

品ぞろえも充実

薩摩川内市のJA北さつま矢倉配送センターに、新たな農業用資材の拠点施設となる肥料倉庫が完成しました。

4月3日に竣工式があり、JA役員や工事関係者ら18人が出席。神事を行い、完成を祝いました。

同倉庫は老朽化などに伴い新設されました。鉄骨平屋建てで延べ床面積は約402平方メートル。肥料や生産資材などを取り扱います。

同センターの森園昌孝主任は「地域の農業振興に貢献できるよう、需要にあった品ぞろえに努めたい」と話していました。

JA共済進発式

新契約目標の 早期達成誓う

JA北さつま共済進発式が4月3日、JA本所でありました。役員90人が参加し、目標必達ダルマの目入れなどを行い、新契約目標の早期達成を誓いました。

永福喜作組合長は「共済事業は相互扶助の精神のもと、突然の不幸や事故、災害に見舞われた方々を救っている。積極的に推進し、一人でも多くの人を救えるよう広めてもらいたい」とあいさつし、職員を激励しました。

JAでは、組合員・地域住民の皆様「ひと・いえ・くるまの総合保障」を提供し、安心して暮らせる環境の実現を目指します。



目標達成に向け頑張ろう三唱を行いました

春の全国交通安全運動

事故ゼロ目指し 5000人街頭立哨



のぼり旗を持ち安全運転を訴えるJA職員

春の全国交通安全運動

事故ゼロ目指し

5000人街頭立哨

「横断はしっかりとよく見てたしかめて」をスローガンとする春の全国交通安全運動が、4月6日～15日まで行われました。初日の6日朝、さつま町では5000人規模の街頭立哨が行われ、JA北さつまの職員も通勤途中のドライブバーに安全運転を訴えました。

交通事故ゼロを目指し、町内各地で行われました。JA職員は本所近くの国道沿いに並び、「今日も一日安全運転」「交差点しっかりと止まってはつきり確認」などと書かれたのぼり旗を持ち、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を呼び掛けました。

絆 ほほえみ通信

～女性部のひろば～

● ぞうきんなど寄贈 ●

さつま川内支部女性部と、JA薩摩川内茶業部会は3月21日、薩摩川内市樋脇町の児童養護施設「慈恵学園」を訪れ、手作りのぞうきんとタオルをそれぞれ約100枚、煎茶1キを贈りました。

安心・安全な農産物の提供と交流を通じて、食と農への関心を高めてもらおうと、女性部が中心となって初めて企画しました。

女性部員や茶業部会員、JA職員ら6人が学園を訪問。応対した施設長は「子どもたちは毎年、学校にぞうきんを持参しなければならないので大変ありがたい」と感謝の言葉を述べました。

女性部では地域貢献を目指し、今後もボランティア活動を積極的に行うことにしています。



● こけ玉作りに挑戦 ●

伊佐支部フレッシュミズ (SHARA) は4月9日、伊佐市菱刈の田中ふるさと館で、今流行のコケ玉作りに挑戦しました。初めてながら、立派なコケ玉が出来上がり、参加者も「楽しかった」と喜んでいました。



● 29年度活動計画など承認 ●

第7回JA北さつま女性組織協議会総会並びに家の光大会が4月7日、JA本所でありました。約80人が参加し、平成29年度活動計画など議案3件を承認しました。

29年度の主な取り組みは、伝統料理継承活動の実践や新たな仲間づくり、フレッシュミズ活動の促進など。JA運営にも積極的に参画し女性の声を反映させます。

家の光大会では、家の光協会九州普及文化局の松岡広大さんが「未来に残すわたしのノートのすすめ」との演題で講演。もしもの時に備えて、家族らに伝えたいことを元気なうちに記入しておくノートのことで、女性部員は興味深く聞き入っていました。

人間ドックのご案内

JA北さつま・JA厚生連では、総合的な健康診断として人間ドックを行っています。ぜひ人間ドックを受けて健康づくりに役立ててください。申し込みと問い合わせは、JA本所福祉課(0996)53-1131、川内総務経済課(0996)27-0191、伊佐総務経済課(0995)24-2607へ。

受診日	支所名	コース	募集人員
5/8	入来	一般	5人
5/8	入来	女性	10人
5/25	伊佐	一般	10人
5/26	川内	一般	5人
5/26	川内	女性	5人
5/30	さつま	一般	15人
6/6	さつま	一般	10人
6/13	川内	一般	5人
6/29	さつま	一般	10人
6/30	樋脇	一般	5人
6/30	樋脇	女性	5人



順調な育ち

花の上方に数枚の葉が付いている



健全花(長花柱花)



雌しべより雄しべの方が長い

栄養不良の育ち

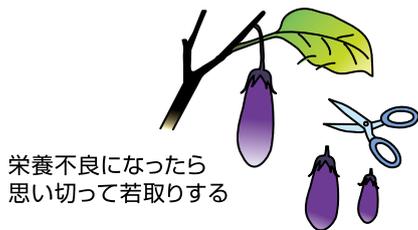
花が先端近くに付いている



不良花(短花柱花)



雌しべよりも雄しべの方が短い



栄養不良になったら
思い切って若取りする

漬けて良し煮て良し、焼いたり揚げ物、生食にと、ナスは大変使い向きの広い野菜。干しナス、焼きナスにすれば長く保存ができることも分かり、いっそう魅力を高めてきました。高温好みなので、強い日差しを受けると紫黒で形の悪い果実が連続して収穫でき、大いに食卓をにぎわせますが、次第に株の勢いが弱まり、実止まり悪く、取れなくなり、品質も低下してきます。

これはいわゆる「なり疲れ」で生育が不調になってきたからです。私たちが、お互いに人の顔色やしぐさを見れば健康状態を推測できるといってもよいのです。

対策としては、まず果実を若取りして株の果実負担を軽くしてやることです。そして追肥で栄養を補給し堅くなった通路付近の、根が伸びる先の方にくわを入れ、軽く耕し通気を図り、乾いていたら灌水(かんすい)や敷きわらをして、吸肥をしやすいしてやることです。

こうすると数日を経ずして草勢に回復の兆しが表れ、健全な「長花柱花」が多く咲くようになり、茎葉もしつかりして、上方の葉の枚数も増え、よく実止まり、果実の太りも早まり、色つやの良い果実がたくさん取れるようになってきます。

「なり疲れ」は、ナスの一生の中に3〜5回現れることが分かっているため、常に観察を怠らず、早めに発見、対処して軽減するようにしてください。収量の倍増、品質の向上は必ず達成できます。

もう一つ、生育盛りに入り茎葉が込み過ぎると、日射不足のため果実の色づきが悪くなり、病害虫も発生しやすくなります。その対策として、果実に木漏れ日が当たるぐらいに、余分な葉を摘み取ったり、枝を整理することも大切な手立てとなります。

みんなはAコープです!

第33回店舗利用者懇談会会員の集い

平成29年3月29日(水)始良市文化会館「加音ホール」にて会員の集いが行われました。今年は特別公演として、林家三平氏をお迎えし、「健康と笑い」をテーマに開催しました。

店舗利用者懇談会とは、日頃よりAコープをご利用頂いているお客様の中からモニターになってもらい、店舗に対するご意見・ご要望を頂いたり、取扱商品の研修会や、生産者との交流会などを実施する会です。今年も、県下67店舗の店舗利用者懇談会会員の皆様と生産者の方々に集まって頂き、エコープの取り組みのご報告や講演会、お楽しみ抽選会を行いました。



会員の皆様への参加賞のエコープマーク品詰合わせ

総勢785人。JA北さつま管内9店舗から、60人の会員の方が参加されました。

生産者代表事例発表



藤元 孝三様
左) Aコープ卓間社長

今年は、生産者代表取り組み事例をJAあいら国分支店所属の藤元孝三様より発表がありました。現在の生産者としての話をユーモアを交えながら発表してくださいました。ありがとうございました。



左) 橋元 英文様
中) 中尾 光郎様
右) 東 勤様
今年も、生産者の中より、Aコープに貢献した方々に対して感謝状が贈られました。

キラリ農 輝く☆

さかどめ しょうじ
坂留 昭治さん(24)
伊佐市菱刈南浦

<経営品目>
☆露地ネギ 1.5ha
☆力ボチャ 30a
☆水稻 5.5ha



苗はしっかり太いものを作る

農大校でネギを専門に学び、4年前に就農。両親と3人で「金山ねぎ」などの栽培に取り組んでいます。3月にはKKB鹿児島放送の番組でも紹介されました。反響が大きく「評価の高いものを作ろう」と改めて感じたそうです。

■長雨対策として品種変更

梅雨の長雨対策として、昨年からは湿害に強い「夏の宝山」に品種を変更。根が強く夏場の欠株が少ないほか、草勢は立性で風に強く葉折れが少ないのが特徴です。「今までの品種と比べ肥料吸収にかかる日数が長く生育は遅くなりましたが、みずみずしくて甘いネギができています」と手ごたえをつかんでいます。

こだわりは苗作りで、地面の上に直接育苗箱を置いて育てています。「病気が入りやすい難点はあるものの、太くて良い苗ができ、圃場に移したときの成長が全然違う。ある程度の大きさになるまではしっかり観察して、問題があれば早めに対策を講じるようにしています」と語りました。

一番大変なのが収穫期。多い時は1日に300kg収穫するそうで、皮をむいた後、1本ずつ計量し束ねて箱詰め。夜遅くまで作業に追われることもあるそうです。

「農業は毎年同じことをしていても成功するとは限らない。自然と向き合うのも楽しみで、自分の技術次第では克服できると思っています。今後はみんなと協力して金山ねぎをPRし、大きな産地にしていきたい」と意気込んでいました。

料理楽しくステップアップ

新ジャガイモの梅煮

材 料 (4人分)

新ジャガイモ(小芋)…500g	合わせ調味料
梅干し……………5個	料理酒……………1カップ
サラダ油……………大さじ1	水……………1カップ
	みりん……………1/2カップ
	しょうゆ…1/4カップ
	砂糖……………大さじ5

作り方

- (1) 塩少々(分量外)を入れた水から新ジャガイモを下ゆです。串がスッと通るくらいまで火が通ったらざるにあげておく。
- (2) 鍋にサラダ油を入れて熱し、下ゆでしたジャガイモを焼き色がつく程度まで炒める。
- (3) 同じ鍋に合わせ調味料と梅干しを入れ中火で15分煮た後、強火にして煮汁に軽くとろみがつくまで(照りが出るまで)煮込む。
- (4) 器に盛って出来上がり。



point

ジャガイモが平らに並ぶ鍋で調理すると、均一に味が通ります。



二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■タテのカギ

- 1 井戸などでくみ上げて使います
- 4 土を小高く盛り上げたもの
- 6 人がたくさん住んでいます
- 7 車に乗って出掛けます
- 9 孫悟空の乗り物です
- 11 中国の——に由来することわざは多い
- 12 まき割りや枝打ちに使う刃物
- 15 東南アジアの国。首都はクアラルンプール
- 18 人を怒らせることを「——に触れる」ともいいます
- 20 インドから伝わる心身調整法
- 21 太陽や星がよく見える天候
- 22 台所ですることの一つ

■ヨコのカギ

- 1 端午の節句に食べます
- 2 映画の撮影時にカチンと鳴らします
- 3 人事——で所属部署が変わった
- 4 二つで1組のものを数えるときに使う言葉
- 5 初節句に——飾りとこいのぼりを用意した
- 8 野球の走者のこと
- 10 家を留守にする際は忘れずに
- 13 袖振り合うも——の縁
- 14 チョウの仲間。カラス、アオスジといえは
- 16 ボルトやナットを回す工具
- 17 すし屋の符丁で茶のこと
- 19 布地を裁断した物

応募方法

895-1811 JA北さつま経営企画室 「クロスワード」係	薩摩郡さつま町虎居745 ①答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥意見・感想
--------------------------------------	-------------------------------------------------------------

郵便はがきに①答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥意見・感想などを書いて、左記の宛先まで送ってください。正解者の中から抽選で10名の方に粗品をプレゼントします。締切は5月25日。(クイズの応募で取得した個人情報については、これ以外には使用いたしません)

3月号当選者発表

3月号「パズル? 頭の体操」当選者は次の方々に決まりました。おめでとうございます。

- ▷市来千鳥さん▷神之田春子さん
- ▷本田公宏さん▷永田奈保美さん
- ▷水流邦子さん▷岩崎キミエさん
- ▷川内米子さん▷神之田イセ子さん
- ▷弓場葵さん▷長谷川美智代さん

4月号の解答

ランドセル



当選者は6月号で発表します。

理事会だより

第1回理事会を3月31日に開き、次の事項について協議しました。

【議案】

- ①平成28年度末決算検討及び剰余金処分について
- ②平成29年度事業収支計画について
- ③平成29年度コンプライアンス実施計画について
- ④平成28年度全般統制・不祥事未然防止行動計画実施報告及び平成29年度全般統制・不祥事未然防止行動計画について
- ⑤自己改革推進本部設置運営規程の制定について
- ⑥特定事業者作成書面の一部改正について
- ⑦平成29年度固定資産取得(リースを含む)計画について
- ⑧平成29年度余裕金運用について
- ⑨定款の一部変更について
- ⑩管理規程の一部改正について
- ⑪次期役員定数について
- ⑫組織再編に伴う総代会資料について
- ⑬全国農業協同組合が行う農業経営事業に関する同意について
- ⑭特定債務者の回収方針について
- ⑮組合員に対する貸付について
- ⑯学識経験役員候補者・員外監事候補者の推薦について

【報告】

- ①平成28年度下期内部監査実施報告について
- ②平成28年度内部監査年間報告及び業務活動報告について
- ③平成28年度全国監査機構期末監査Ⅱの日程について
- ④苦情等報告について(平成28年12月～平成29年2月)
- ⑤平成28年度コンプライアンス実施計画の実践評価について
- ⑥事務ミス等の発生状況について
- ⑦平成29年2月末余裕金運用状況報告について
- ⑧平成28年度末組合員の加入及び脱退の状況について
- ⑨平成28年度末資産査定結果について
- ⑩流動性カバレッジ比率(LCR)算出にかかる要領制定について
- ⑪JA住宅ローン(プロパー)貸付要領について
- ⑫住宅所有者向けフリーローン貸付要領について
- ⑬肉用牛繁殖雌牛導入資金貸付要領について
- ⑭移動金融店舗車のルート変更について
- ⑮川内総合支所及び川内澱粉工場跡地の処分・賃貸に向けた経過について
- ⑯子牛・成牛せり市実績について

みんなに声かけ、事故防止！

～J Aグループ鹿児島 春の農作業安全月間～

4月から6月はJ Aグループ鹿児島「春の農作業安全月間」です。
平成27年は全国で338件、本県で13件の農作業死亡事故が発生しました(農水省)。中でもトラクターや運搬機の転落・転倒事故が目立ちます。

しかし、ちょっとした注意で防げる事故も多いです。
家族や仲間に声をかけ、事故防止に努めましょう！



対策1

トラクター等に乗る時は、シートベルトやヘルメットを必ず着用しましょう。

対策2

道路走行前に左右のブレーキを必ず連結しましょう。

対策3

運転中は安全フレームを必ず立てましょう。

対策4

傾斜のある場所やカーブでは速度を落とし、路肩には寄りすぎないようにしましょう。

対策5

万一に備え、労災保険に入りましょう。

対策6

家族や仲間に声をかけ、安全意識を高めましょう。

労災保険への加入はお済みですか？

労働者を雇い、業務中に災害にあった場合、事業主は一切の補償をしなければなりません。
しかし、労働災害保険に加入しており労働災害に認定されれば、下記の補償を受けることができます。また、事業主や家族従事者、法人役員も一定の要件を満たせば、特別加入ができます。

補償内容の一例

療養補償給付
療養給付

●農作業事故によるケガや病気を病院等で治療する場合
必要な治療が無料で受けられます。

休業補償給付
休業給付

●農作業事故によるケガや病気の治療のため労働することができない日が4日以上となった場合
休業4日目以降、休業1日につき給付基礎日額の80%が支給されます。

障害補償給付
障害給付

●農作業事故によるケガが治った後に障害等級に該当する障害が残った場合
障害の程度に応じた年金または一時金が支給されます。

 鹿児島県農協労働保険事務組合

【問い合わせ先】J A北さつま担い手支援室 (電話 0996-53-3907)、伊佐総合支所総務経済課 (0995-22-1431)

JA北さつま 移動金融店舗

平成29年5月1日より
月曜日・水曜日・木曜日のルートが変わります！
変更箇所は、下線を引いてある箇所です。



＜取扱業務＞

- ・普通貯金の入出金
- ・定期貯金・積金の受入
- ・通帳の記帳・繰越
- ・振込(個人顧客のみ)
- ・公共料金・税金の納入

※上記以外の業務については
渉外担当が対応いたします。

＜運行ルート＞

- ・営業地域：JA北さつま管内
(さつま地区、伊佐地区)
- ・営業時間：
1 箇所につき30分間の営業
- ・営業日 月～金曜日
(土、日、祝祭日は運休)

JA北さつま 検索 www.ja-kitasatsuma.or.jp
JA北さつまホームページにてご覧になれます。ぜひアクセスください。



運行表 (H29.5.1～)

月曜日	時間	9:45～10:25	10:50～11:20	13:10～13:40
月曜日	時間	9:45～10:25	10:50～11:20	13:10～13:40
	停車場	旧JA佐志支所	田原地区集会所	旧JA砂石事業所
	時間	14:10～14:40	15:20～15:50	
	停車場	旧JA鷹牟田支所	旧JA黒木支所	
火曜日	時間	10:10～10:40	11:20～11:50	13:00～13:30
火曜日	停車場	旧JA針持支所	旧JA徳辺支所	旧JA北部支所
	時間	14:20～14:50		
	停車場	旧JA東支所		
水曜日	時間	9:45～10:15	10:50～11:20	13:05～13:25
水曜日	停車場	業陽館	旧JA柏原支所	旧JA泊野事業所
	時間	14:00～14:30	15:00～15:20	15:45～16:05
	停車場	旧JA業尾出張所	(株野)くきの屋さん	旧JA棧野事業所
木曜日	時間	10:20～10:50	11:20～11:50	13:15～13:45
木曜日	停車場	池之野集落農事集会所	旧JA求名支所	旧JA中津川支所
	時間	14:15～14:45	15:10～15:40	
	停車場	旧JA永野支所	池山自治公民館	
金曜日	時間	10:20～10:50	11:35～12:05	13:15～13:45
金曜日	停車場	(針持)田代公民館	旧JA崎山支所	(崎山)田代集落
	時間	14:50～15:20		
	停車場	旧JA平出水支所		

※1 箇所につき30分間の営業予定です(一部、時間配分の関係上、30分前後の設定となっている箇所がございます。
※当日の交通事情などにより、到着時間が多少前後する場合がございます。
※振込については、時間帯によって対応できない場合がございます(その場合、翌以降の振込については、
渉外担当が対応致します)。

JA北さつま

金融指導課 ☎(0996)53-1123
詳しくは店舗窓口係にお問い合わせください。

年金無料相談会

年金についての無料相談会を開催いたします。社会保険労務士がお答えしますので、お気軽にご相談ください。

地区	開催場所	開催日	時間
川内	上川内支所	5月17日(水)	9:30～12:00
伊佐	伊佐総合支所	5月19日(金)	10:00～12:00

休日ローン相談会

各種ローンについての無料相談会を開催いたします。お気軽にご相談ください。

【川内地区】 東郷支所
5月21日(日) 9:00～15:00

【伊佐地区】 伊佐総合支所
5月21日(日) 9:00～15:00



お盆フェア開催のお知らせ

知っているようで、意外と分からないことが多いのが初盆です。JAでは準備に関するあらゆるサービスとお手伝いをさせていただきます。

【川内地区】

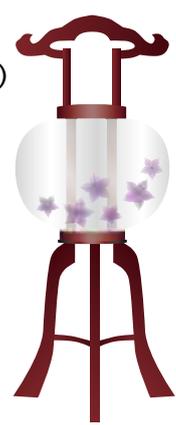
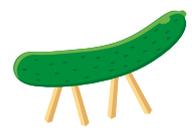
- 開催日時 平成29年6月4日(日)
午前10時～午後6時
- 開催場所 エディオン鹿児島川内店 特設会場

【伊佐地区】

- 開催日時 平成29年6月18日(日)
午前9時～午後5時
- 開催場所 ルミエール伊佐忠元

【さつま地区】

- 開催日時 平成29年6月25日(日)
午前9時～午後4時
- 開催場所 JA北さつま本所
3階大ホール



四葉のクローバーは幸福のシンボルです。4枚の葉はさつま川内・さつま・伊佐と組合員の絆をイメージ。JAとのつながりで多くの方々々に幸せになってほしいとの願いを込めています。

編集・発行／北さつま農業協同組合・経営企画室
鹿児島県薩摩郡さつま町虎居745番地
電話 0996 (53) 1121 (代)
ホームページ <http://www.ja-kitasatsuma.or.jp/>

JA北さつま ギフトカタログ

季節を贈る、旬を味わう。



JA北さつま
厳選
ギフトカタログ

季節を贈る、
旬を味わう。

北さつまから旬の味覚を全国の皆様へお届けします。

懐かしいふるさとの味を
贈りませんか。



JA支所で配布中!

ご注文方法

FAX

0996-53-1133

北さつま農業協同組合 本所（販売業務課）

別紙のFAX用紙に必要事項をご記入の上、上記までお送りください。

JA北さつま 〒895-1811 薩摩郡さつま町虎居745 Tel.0996-53-1389 (販売業務課)

さつま町 伊佐市 薩摩川内市 ふるさと納税返礼品に
JA北さつまの農畜産物をご利用ください。

人気商品

鹿児島黒牛「JA北さつま牛」セット



いさひかり

お薦め商品

たけのご詰合せセット



梅ちゃんスカッシュ



さつま米
(米・おこわセット)



ふるさと納税返礼品の申し込み・問い合わせは、さつま町・伊佐市・薩摩川内市の各役所へ